

質 疑 ・ 回 答 書

令和4年8月4日

発注番号	04TD-5	件 名	中宮浄水場～田口山配水場間送水管更生工事(その7)
No.	質 疑 事 項	回 答	
1	単価適用基準日、施工地域区分をご教示願います。	単価については特記仕様書に記載の通りです。施工地域区分は「一般交通影響あり(2)」です。	
2	本工事の経費工種区分は、上水道（厚生労働省）「開削工事及び小口径推進工事」でよろしいでしょうか。ご教示願います。	「開削工事及び小口径推進工事」です。	
3	特記仕様書第3条安全管理4について。通行止めを想定されている工程（工種）、片側交互通行を想定されている工程（工種）をご教示願います。	通行止めの工種は夜間の掘削及び覆工板の開閉を伴う作業を想定しています。また、舗装本復旧時は通行止めと同等の人数の誘導員を計上しています。 片側交互通行については上記作業以外を想定しています。	
4	4週8休補正は計上されているのでしょうか。ご教示願います。	補正していません。	
5	現場環境改善費は計上されているのでしょうか。ご教示願います。	計上していません。	
6	熱中症補正は計上されているのでしょうか。	補正していません。	
7	想定されている建設汚泥の泥水比重をご教示願います。	比重は1.1です。	
8	内訳書第3号「事業損失棒施設費」について。家屋調査の「概査」の引照元資料をご教示願います。また、概査ということで何かしらの乗数を歩掛に掛けておられるのでしょうか。ご教示願います。	市独自歩掛です。	
9	代価表第4号「常温硬化工」について。当代価表には施工区分の表記がありませんが、計上されている3工種については「昼間」のみを想定されているのでしょうか。若しくはご教示願います。	「常温硬化工 φ350 以上」については昼夜2交代勤務、それ以外の2工種については昼間で計上しています。	
10	明細書第17号「分水栓開閉工（CIP・VP）」について。参照元資料をご教示願います。	市独自歩掛です。	
11	代価表第66～71号内の「明示・ワイヤー巻工（材工共）」の参照元資料及び歩掛をご教示願います。	水道事業実務必携「管明示テープ」、 「ロケティングリヤー」を計上しています。	

12	代価表第 72 号内の「給水表示ピン設置工」について。参照元資料及び歩掛をご教示願います。	市独自歩掛です。
13	代価表第 86 号「アルミ矢板土留」について。アルミ矢板賃料の表記が L=2500mm となっておりますが、掘削深が 2.5m 以下ならば矢板長は根入れを考慮すれば 3000mm ではないでしょうか。ご教示願います。また、損料算出の供用係数は 1.7 でよろしいでしょうか。合わせてご教示願います。	現場での掘削深は 2.3m 未満と考えているため、矢板長は 2500mm で計上しています。供用係数は 1.0 です。
14	明細書第 23 号「管工」内、代価表第 89 号「甲型分水栓撤去工」について。参照元資料をご教示願います。	市独自歩掛です。
15	明細書第 23 号「管工」内、以下表第 90 号「分水栓撤去工 (CIP・VP)」について。参照元資料をご教示願います。	市独自歩掛です。
16	代価表第 108, 121, 136 各号内「グラウト注入工」について。材料：深礎工はモルタル 1:4 配合でよろしいでしょうか。相違があれば材料の詳細についてご教示願います。	1 m ³ あたり、セメント 202 kg、砂 0.51m ³ 、気泡剤 0.8 kg の配合で計上しています。
17	代価表第 114, 130, 141 各号内「二重管スレーナ工法」の削孔長について。1 本当りのけ質土、砂質土、粘性土の削孔長をご教示願います。若しくは土質柱状図の各土層の層厚、または、各層の標高をご教示願います。	代価表 114 の削孔長は、砂質土 0.60m・粘性土 3.12m・砂礫土 0.62m です。 代価表 130 の削孔長は、砂質土 0.60m・粘性土 3.19m・砂礫土 0.90m です。 代価表 141 の削孔長は、砂質土 0.60m・粘性土 3.34m・砂礫土 0.90m です。
18	明細書第 30, 35, 40, 44 各号の「水替工」について。想定されている水替期間は、立坑床付けから水圧試験終了まででしょうか。ご教示願います。	立坑設置、撤去で計上しています。
19	明細書第 45 号「交通管理工」内「交通誘導警備員 B 昼夜 2 交代勤務」について。補正係数等についてご教示願います。特殊な単価等を計上されているようであれば計算法等をご教示願います。	通常単価 1.25 人日+深夜単価 1.0 人日+時間外単価 0.75 人日の合計の単価を計上しています。
20	代価表 156 号「事前調査 精査 75m ² 未満」について。「建物区分は木造建物 C、材料費計上しない、経費計算対象外」でよろしいでしょうか。ご教示願います。また、建物のべ面積が 75m ² 未満とありますが、歩掛に乘数を掛けているのでしょうか。乗数及び引照元資料をご教示願います。	市独自歩掛です。
21	代価表第 160 号「水圧試験」について。計上されている給水車は運転費計上でしょうか。運転費計上であれば引照元資料をご教示願います。損料のみの計上であれば損料	損料を計上しており、13 欄を使用しています。

	表の何欄使用かをご教示願います。	
22	代価表第 161～163 号「水質観測 観測孔設置撤去、水質観測」について。観測井戸設置工の参照元資料及び歩掛をご教示願います。	共同溝工の観測井戸設置を準用しています。

枚方市 総務部 契約課

TEL : 072-841-1345、 FAX : 072-841-2015

E-mail 送付先 : keiyaku-kouji@city.hirakata.osaka.jp (工事)

keiyaku-itaku@city.hirakata.osaka.jp (委託)

keiyaku-buppin@city.hirakata.osaka.jp (物品)